令　和　２　年　度

# 幼　稚　園　教　育　自　己　診　断　票

東　金　市　立　正　気　幼　稚　園

※各項目の評価については、A（よくあてはまる）＝4、B（ややあてはまる）＝3、C（あまりあてはまらない）＝2、D（まったくあてはまらない）＝1として合計して平均値を出したものを示してあります。

| 内容 | | | | 評価平均値 |
|---|---|---|---|---|
| 園の組織と運営 | 教育目標 | 1 | 東金市の教育指導目標『生きる力の育成』から教育目標を立てましたが、幼児の実態に合ったもので、具体的に実践しやすいものでしたか。 | ３．５ |
| | 経　　営 | 1 | 園務分掌の分担･割り当ては、職員それぞれに適切でしたか。 | ３．８ |
| | | 2 | 分担された分掌は、適切に処理しましたか。 | ３．５ |
| | | 3 | 学年運営は円滑に行いましたか。 | ３．３ |
| | | 4 | 幼児の実態に合った学級経営をしましたか。 | ３．３ |
| | | 5 | 職員会議では、自由に意見が言えましたか。 | ４．０ |
| | | 6 | 職員の意見は、園運営に反映されていますか。 | ４．０ |
| | | 7 | 報告・連絡・相談がしやすい風通しの良い職場ですか。 | ４．０ |
| | 研修・研究 | 1 | 園内研修は適切で、職員の共通理解のもと研究が推進されましたか。 | ３．８ |
| | | 2 | 研修や研究の成果が日常の保育実践に生かされていますか。 | ３．５ |
| | | 3 | ~~研究会･研修会等に参加し、自己研鑽に努めましたか。~~ | |

| 反省点 | 改善案 |
|---|---|
| ・学年運営に取り組む中で、他学年との共通理解ができていないことがあった。<br><br>・前年度の反省をもとに見通しを立て行うことができた。<br><br>・子どもの興味に即しているか悩む中で、学年間での教材に差が出てしまったこともあった。 | ・職員間で共通理解できるよう、確認したり声をかけあったりしていく。<br><br>・園務分掌は引継ぎや内容を明確にすることで次年度の業務がスムーズになると思う。<br><br>・色々な教材を使用した制作を経験し、触れる機会を作る。 |

| 内容 | | | | 評価平均値 |
|---|---|---|---|---|
| 指導の重点 | 教育計画 | 1 | 年間指導計画は、幼児の実態や地域性、教育要領の改訂の重点を考慮して作成しましたか。 | ４．０ |
| | | 2 | 週日案は、提出期日を守り見通しをもって作成することができましたか。 | ３．８ |
| | | 3 | 園行事等の計画とその運営は適切でしたか。 | ３．４ |

| 行事名 | 評価平均値 | 行事名 | 評価平均値 |
|---|---|---|---|
| 始業式・終業式 | ３．８ | 入園式・卒園式 | ３．８ |
| 誕生会 | ３．７ | ~~園外保育~~ | |
| ~~お楽しみ会~~ | | ~~もちつき会~~ | |
| 運動会 | ３．８ | 生活発表会 | ３．３ |
| フリー参観 | ３．７ | ~~給食参観~~ | |

| | | | | 評価平均値 |
|---|---|---|---|---|
| | 内容、方法 | 1 | 年間指導計画・週日案にもとづいて保育できましたか。 | ３．８ |
| | | 2 | 幼児の興味・関心・意欲を喚起した保育活動の工夫・改善ができましたか。 | ３．３ |
| | | 3 | 一人ひとりの発達に応じた課題に対して、教師の配慮や指導が適切にできましたか。 | ３．０ |
| | | 4 | 日常の保育において、幼児が自信や意欲を高めるような援助をしましたか。 | ３．２ |
| | | 5 | 発達段階に応じた基本的な生活習慣を身に付けさせる指導ができましたか。 | ３．８ |
| | | 6 | 日々の保育の記録を取り、次の指導計画に生かしていますか。 | ３．５ |
| | | 7 | 特別に支援を必要とする幼児に適切な支援をしていますか。 | ３．３ |
| | 環　　境 | 1 | 用具や材料は、ねらいや活動内容に即して準備し配置していますか。 | ３．５ |
| | | 2 | 他学級との連携を保ちながら、保育の場を設定していますか。 | ３．０ |
| | | 3 | 幼児の活動に合わせた環境を工夫していますか。 | ３．３ |
| | | 4 | 幼児が安心して生活できる人間関係づくりに努めましたか。 | ３．５ |

| 反省点 | 改善案 |
|---|---|
| ・支援児の援助について、行き詰ることがあった。自分の捉え方や援助方法が正しかったのか思い悩んだ。 | ・関係機関や専門員との情報交換をしていく。 |
| ・個人差があるため、全体指導の難しさを感じた。 | ・指導の難しい一斉活動は、補助講師にサポートしてもらえるようにする。 |
| ・一人一人にじっくりと対応することはできたが、一方で「無理のないように」という思いが発達段階に即していたか、反省する部分もある。 | ・子どもの様子を細かく記録することが、発達段階の把握につながる。 |
| ・遊びのアイディアが自発的に出にくい子の興味・関心を十分に引き出すことができなかった。 | ・少しでも引き出せたアイディア等を見逃すことなく遊びを広げられるようにする。 |

| 内 | | | 容 | 評価平均値 |
|---|---|---|---|---|
| | 安　　全 | 1 | 危機管理について、意識の向上に努めていますか。 | ３．８ |
| | | 2 | 施設設備は、日常的に点検や管理が行われていますか。 | ４．０ |
| | | 3 | 室内の安全、採光、換気、保温、整理整頓などに配慮していますか。 | ３．７ |
| | | 4 | 事故や問題が起きた場合、上司へ報告し保護者への説明や対応は敏速かつ的確に行っていますか。 | ３．７ |
| 家庭や地域との連携 | 保護者との連携 | 1 | 保護者とコミュニケーションを積極的にとり、保育に生かしていますか。 | ３．５ |
| | | 2 | 家庭への連絡や降園時の連絡をきめ細かく行っていますか。 | ３．０ |
| | 地域との交流 | 1 | ~~機会をとらえ、地域の人々に幼稚園に親しんでもらえるように工夫していますか。~~ | |
| | | 2 | 地域の施設や自然などを保育に取り入れようとしていますか。 | ３．２ |
| | 子育て支援 | 1 | ~~幼稚園のふれあい広場は、計画や内容を吟味し工夫しながら実施していますか。~~ | |
| | | 2 | 預かり保育の幼児の健康状態や連絡事項などについて、講師と密に連絡を取り合っていますか。 | ３．８ |

| 反省点 | 改善案 |
|---|---|
| ・コロナウィルス感染症の影響で、今年度は園外保育等が実施できず、園外での活動、地域の方との交流の機会が少なかった。<br>・地域とのかかわりの機会は少なかったが、園周辺の散歩で自然を感じたり、年賀状投函の際に道路や施設を身近に感じたりすることができた。 | ・コロナウィルス感染症の状況に応じて、実施または代替となるような活動を考えていく。<br>・地域交流に関しては、ときがねウォッチング等、可能な行事を地域で考えていくことも交流の一環だと思う。 |
| ・保護者とのコミュニケーションについては個人差が生じてしまった。<br>・コロナ対策で密を避けることを意識していたこともあり、保護者とのコミュニケーションの機会が取りづらかった。連絡ボードを利用したものの、伝わり方には不安がある。 | ・些細なことでも、子どもの様子を伝えることを心がけていく。<br>・できる範囲で、最善と思う方法を模索していきたい。<br>・個別対応を要する家庭を十分に把握し、声をかけるようにする。 |